



広報

いまべつ

令和3年
12月号
689



青森北高校今別校舎の足跡



青森北高等学校今別校舎閉校式

11月6日(土)、青森北高校今別校舎において「青森県立青森北高等学校今別校舎閉校式」が挙行されました。

閉校式には中嶋町長・勝野教育長など町の関係者をはじめ、外ヶ浜町長・蓬田村長、歴代の校長や教職員などが出席し、多くの方々に惜しまれながらの閉校式となりました。

式では校長式辞、感謝状・特別功労賞の贈呈や閉校事業実行委員会米田壽光会長・青森県和嶋延寿教育長・中嶋町長の挨拶があり、生徒代表のことばとして小鹿海成さんが挨拶を述べました。また、「今別高等学校」時代の校歌が会場に流れた際には、今別高校関係者は懐かしみながら校歌に聴き入っていました。

今別校舎 閉校式

今別高等学校 校歌

作詞 神 守夫
作曲 阿部 健

一、 四方の邦 連ぬる潮路

津軽なる 海はさやけく

目路はるか ひろがる磯辺

集ひ来て 朝な夕なに

自らに 真たづねて

ああ一条の 道を拓かむ

二、 緑こき ひばの林は

百年の 嵐凌ぎて

人の世に 恵みたれつつ

山深く 静かもり立てり

言葉なき 教示を胸に

ああ遙かなる 道を進まむ

青森県立青森北高等学校

校訓
自由協和
進和治

挨拶を一部抜粋してご紹介いたします



生徒代表の挨拶

小鹿 海成さん

私たち最後の卒業生となる10名が入学したとき、既に3年生がいない状態から学校生活が始まりました。最初は3年生がいないことに驚きました。しかし、高校生活に慣れ、自分たち1年生と2年生の先輩方で力を合わせて行事に取り組む中で人の少なさは気にならなくなってきました。しかし、今年度になり3年生が10名しかいない高校生活を過ごす中でようやく閉校することを実感するようになり、名残惜しく感じています。学校がなくなっても私たちにはこの学校で学んだ思い出と経験が残っています。それらを活かし、地域や社会に貢献し、青森工業高等学校今別分校時代から数えて74年という長い歴史をもつこの学校の伝統と功績を後世に伝えていきたいと思えます。



閉校事業実行委員会会長挨拶

米田 壽光さん

開校から74年の間、卒業生は6300人を超え、県内外を問わず多くの同窓生が目覚ましい活躍をしています。これもひとえに歴代校長先生をはじめ諸先生方の情熱溢れるご指導と保護者・地域住民の皆様方の温かいご理解とご協力を賜ったことに深く感謝を申し上げます。
今別高校や今別校舎で学んだ光輝いた思い出の灯りは決して消えることはありません。いつまでも同窓生の胸に輝いていることでしょう。(同窓会) 会員の皆様には本校で学んだ想いを胸に一層の活躍を祈念するとともに、今後のご支援・ご協力を切にお願いいたします。

感謝状・特別功労賞 受賞者

《感謝状》

■歴代校長

〔今別高校〕 木村正正
〔今別校舎〕 笹木正信

■歴代父母教師会会長

高谷 悟裕
佐々木 裕典

■学校医

伊東 実
中道 時徳
神道 昭徳
相内 昭則
加藤 昭則
川崎 和幸
小川 輝恵

■永年部活動指導者

熊本 信一
福田 信一
水谷 英之

■永年勤続者

阿部 秀嗣
平山 寛哉

《特別功労賞》

■閉校事業実行委員会会長

築館 昌邦
盛義 高

青森北高校今別校舎 74年の歴史

昭和48年	昭和47年	昭和47年	昭和46年	昭和46年	昭和46年	昭和43年	昭和42年	昭和42年	昭和37年	昭和33年	昭和32年	昭和32年	昭和32年	昭和30年	昭和29年	昭和29年	昭和28年	昭和28年	昭和27年	昭和25年	昭和24年	昭和23年
4月24日	12月6日	1月10日	12月18日	10月13日	10月8日	12月3日	12月13日	12月8日	4月1日	3月31日	11月7日	3月31日	3月23日	12月15日	5月1日	4月1日	4月1日	3月7日	10月1日	4月1日	9月1日	8月1日
第二体育館完成	全日制の課程昭和48年度より2学級増決定(計6学級)	昭和47年度より定時制課程生徒募集停止決定	全日制の課程昭和47年度より1学級増決定(計4学級)	野球場完成	陸上競技場完成	全日制の課程昭和44年4月1日より1学級増決定	新体育館完成	創立20周年記念式典	全日制課程設置(2学級)、定時制課程を併置する	別科(家庭科)廃止認可	創立10周年県移管記念式典、記念植林実施	別科(水産科)廃止認可	県移管認可され、青森県立今別高等学校となる	新独立校舎西田丘に落成、校歌制定	校舎類焼、今別中学校に仮校舎を置く	別科(家庭科)設置認可	別科(水産科)設置認可	今別・三厩・一本木三ヶ村学校組合立となる	青森県今別高等学校独立認可	定時制に昼間課程を設置する	今別小学校旧校舎本校専用となる	青森県立青森工業高等学校今別分校として今別小学校に併置

令和3年	平成19年	平成18年	平成17年	平成14年	平成14年	平成10年	平成9年	平成9年	平成8年	平成5年	平成3年	昭和63年	昭和63年	昭和63年	昭和60年	昭和57年	昭和53年	昭和53年	昭和52年	昭和50年	昭和48年
11月6日	4月1日	10月6日	4月1日	4月1日	3月31日	10月4日	4月1日	1月31日	10月25日	11月24日	4月1日	12月1日	10月2日	6月27日	4月1日	4月1日	10月5日	10月1日	6月30日	3月31日	9月10日
閉校式	青森県立青森北高等学校今別校舎となる	創立60周年記念式典	第1学年生徒定員40名(1学級)となる	第1学年生徒定員70名(2学級)となる	校内LAN整備	創立50周年記念式典	第1学年2学級となる	今高しおじ会館完成、トレーニングマシン4台設置(創立50周年記念事業)	旧生徒会館解体撤去	野球場照明4基完成(創立50周年記念事業)	第1学年・第2学年・第3学年4学級から3学級(1学級減)となる	平成元年度第1学年募集人員1学級減	創立40周年記念式典	新校舎移転	第1学年5学級から4学級(1学級減)となる	第1学年・第2学年6学級から5学級(1学級減)となる	ノースロップの森に記念植林実施	創立30周年記念式典	硬式野球場完成	定時制課程閉講となる	鉄筋3階建校舎完成(普通教室12、理科室3、ボイラー室)



▲写真左から勝野教育長、中嶋町長、川口氏、田中副議長、岩淵参事



▲褒状を授与される川口氏(右)

川口明德氏が 褒賞を受賞

11月2日(火)、町役場会議室において、令和3年度今別町褒賞授与式が挙行され、川口明德氏が褒賞(社会福祉功労)を受賞しました。

川口氏は長年にわたって今別町民生委員児童委員や社会教育委員を務め、今別町の福祉・教育を支えました。

受賞にあたり川口氏は「本日の受賞を深く心に刻み、今別町民としての自覚を一層高め、微力ではあるが今別町発展の一翼を担いたい」と述べ、これからも町のために尽くすことを約束しました。

第2回あおもり三行詩 コンクール 2名が受賞

11月13日(土)、青森県PTA連合会が主催する「第2回あおもり三行詩コンクール」の小学生の部において今別小学校5年生横岡瑚子さん、中学生の部において今別中学校2年生横岡茉子さんがそれぞれ推賞を受賞しました。今回受賞した2名の詩は次のとおりです。



▲受賞した横岡茉子さん(左)と横岡瑚子さん(右)

コロナだからさあ
「遊びに連れてって」ってワガママ言わないからさ
コロナだけどさあ
ごはんは絶対、家族みんなでおしゃべりしながら食べようね!

(横岡 瑚子)

「茉子!!朝だよ!起きて起きてー!!」
きびしいけれど、優しいお母さんの声
この声で起きたたくて目覚まし鳴っても
うたたね二度寝

(横岡 茉子)

この三行詩コンクールは『「楽しい子育て全国キャンペーン」〜親子で話そう!家族のきずな・我が家のルール〜』の一環として開催されています。

11月
1日

灯台記念日 竜飛今別漁協へ感謝状



▲感謝状と盾を携える野土組合長（青森海上保安部提供）

11月1日（月）の灯台記念日にあたり、海上保安庁から竜飛今別漁業協同組合（野土組合長）に感謝状が授与されました。

これは今別湊北防波堤灯台ほか1基の灯火監視協力者として、20年にわたり献身的に灯火の監視に従事し、航行援助業務の推進に寄与したことから表彰されたものです。

※灯台記念日とは？

日本で初となる洋式灯台「観音埼灯台（神奈川県）」の起工日が明治元年11月1日であることから11月1日を灯台記念日としています。

今年2度目の献血車来町 血液不足解消に向けて

11月
9日

開発センター前及び公民館前で今年2度目となる献血が実施されました。例年は年に1回のみ実施されていますが、輸血用血液が不足していることから、2度目の献血を実施する運びとなりました。

今回の献血者は34名でした。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

献血いただいた血液は、血液センターに運ばれ、血液型検査や感染症予防のための検査等を経た後、保管・必要な方へ供給されます。



▲今別町赤十字奉仕団の皆様にもご協力いただきました

11月
17日

学校保健及び学校安全表彰 住吉辰郎氏が受賞



▲表彰状を携え受賞を報告した住吉氏（左）

10月28日に住吉辰郎氏が文部科学大臣から表彰され、11月17日、中嶋町長へ受賞を報告しました。

住吉氏は昭和43年から平成17年までの37年間にわたり、今別小・中学校の学校歯科医として児童生徒の歯科保健活動に尽力されました。また、現在も今別町国民健康保険運営協議会委員として町の国民健康保険事業の発展に貢献しており、今回の受賞となりました。

こんにちは



町民の皆さまこんにちは！ 町長の中嶋です。

町長室からこんにちはも3か月お休みしましたが、また今月から掲載させていただきます。拙い文章ですが、楽しみにしていられっしゃる方もいるという事を聞き、うれしく思っております。これからも町が推進する事やいろんな出来事について町民の皆さまへお届けしていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

さて、先月号には過日行われた町長選挙での公約など、私が目指すものについて書かれていたことと思います。今月号の広報が皆さまのもとに届く頃には12月議会も終わる頃と思います。改めて議会で所信表明をさせていただきました。様々な課題や問題を抱えている中で、町としての「対処・対応・対策」をしっかりと示していかなければならないと思っております。

地域の暮らしを守っていくためにも、町民の皆さまからの多種多様なご意見に耳を傾け、より分かりやすい形で皆さまに情報発信していく事が大事であり、意見を生かし実行に向かって努力する事が必要であると思っております。「町の5年先、10年先、そしてその先を見据えて各課題に対しての方向性を示し、決断していかなければならない!!」そんな強い気持ちをもって町政運営に頑張っまいます。

新型コロナウイルス対策、人口減少、少子高齢化、デジタル社会への対応、教育環境や社会福祉等々、様々な課題・問題の中から、今月号では先月11月6日に閉校式が行われた青森県立青森北高等学校今別校舎について、少しお話をさせて頂きたいと思ひます。



私自身は前身の今別高校の卒業生であります。74年間の歴史と伝統に幕を下ろすことになったことは寂しい気持ちでいっぱいあります。青森県立青森工業高等学校今別分校として開校したのが昭和23年、県立今別高等学校として独立したのが昭和27年、そして昭和30年に現在の西田が丘に新校舎が落成されました。私が在籍していた昭和46年から49年までの間に現在の第2体育館と後ろ側の3階建て校舎が新築され、地域の隆盛と比例して生徒数も八百数十名の規模となり、津軽半島の高校教育の使命を果たしてきました。青函トンネル工事が盛んになり、トンネル作業に従事する人たちの収入が上がり、町は活気にあふれていました。人口も増え、子どもも増えていったものの、トンネル工事の終了と共に急



町長室から

激な人口減少、少子高齢化へと進んでいく事になり、今別高校も生徒数の減少が著しく、のちに現在の県立北高等学校今別校舎という名前で地域校として存続してきましたが、人口減少、生徒数の減少に歯止めをかける事も出来なく、1期目当選の年末から募集停止の話が県教委からあり、再三の要望も聞き入れてもらえず来春の閉校となりました。



昭和28年の今別高校体育館

今後の在り方については、前にも広報でお知らせしましたが小学生用に改修して今別小学校の移転を考えております。学校関係者、PTA、教育委員会の皆さまにアンケート調査を実施したところ、若干2名の方から現校舎が望ましいというご意見もありましたが、ほとんどの方が移転を望むという回答でありました。

この結果を踏まえて町では基本設計に入り、大筋の予算を議会に報告いたしました。議会に予算を承認していただければ閉校してから工事にかかりたいと思っております。グラウンド整備やランチルーム、給食センターなど課題はたくさんありますが、子どもたちが明るく元気に、より良い環境で遊びにスポーツに勉強にと頑張れるようにしていきたいと思っておりますので、町民の皆さまのご協力とご理解をお願いいたします。

終わりに、10月3日の選挙から早いもので2か月が経ちました。10月13日から2期目の町政運営がスタートするにあたり、職員に訓示をしました。

その中でお話させて頂いたことを一つ紹介します。

「無欲は怠惰の基である」という言葉を職員に申しました。渋沢栄一氏の言葉ですが、欲がないのは今の現状に何の課題も見出さず、ただ受け入れているという意味です。「私たちは町民のために、町のために何をしなければいけないのかという事を部署がどこであれ、しっかりと目標・目的・方向性をもって一緒に頑張っていきましょう」とお話しさせていただきました。これから4年間職員と共にしっかりと頑張っ、町民皆さまの「あずましい生活」を守ってまいりますのでよろしく願いいたします。

今月で一年も終わりです。早いものです。コロナも少し落ち着いているようですが、十分に注意して楽しいお正月を迎えましょう。

(年金関係) 国民年金保険料は全額が社会保険料控除の対象です!



国民年金保険料は所得税法及び地方税法上、社会保険料控除としてその年の課税所得から控除されますが、控除の対象となるのは、令和3年中（令和3年1月1日から令和3年12月31日）に納められた保険料の全額です。（令和3年度中に納められたものであれば、過去の年度分の保険料や追納された保険料も控除の対象となります。）

本年中に納付した国民年金保険料について、社会保険料控除を受けるためには、年末調整や確定申告の際に、保険料を支払ったことを証明する書類が必要となります。このため、日本年金機構から、次のスケジュールで「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」が対象者宛に発送されますので、お手元に届きましたら、大事に保管し、年末調整や確定申告の際に使用してください。

	発送時期	対象者
1	令和3年10月下旬から11月上旬にかけて順次発送	令和3年1月1日から令和3年9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方
2	令和4年2月上旬	令和3年10月1日から令和3年12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方（1の対象者は除きます。）

なお、ご家族（配偶者やお子様等）の負担すべき国民年金保険料を支払っている場合は、ご自身の国民年金保険料に加え、その保険料についても控除が受けられます。

国民年金制度は税法上とても有利だけでなく、老後はもちろん不慮の事故など、万一のときにも心強い味方になる制度です。保険料は納め忘れのないように納めましょう。

【お問い合わせ先】 日本年金機構 青森年金事務所 お客様相談室 電話：017-734-7498
今別町役場 町民福祉課 国民年金係 電話：0174-35-3003

(除雪関係)

除雪作業にご協力を!



○道路に雪を捨てないでください。

除雪車でよせた雪を道路に戻したり、各家庭の雪を道路に押し出したりしないでください。

○路上駐車はやめましょう。

路上の駐停車は除雪の妨げになります。決められた場所以外での駐停車はやめましょう。また、故障などでやむをえず路上におくときは、目印に赤旗を立ててください。

○深夜作業にご理解を。

除雪及び排雪作業は交通渋滞をひきおこさないために、交通量の少ない夜間、早朝に行われます。ご迷惑をおかけしますが、ご理解ください。

○作業中の除雪車には30m以内に近寄らないでください。

除雪車は重機械であり、前後10m位は死角となります。また、氷の塊や雪の中に混じっている碎石、ガラス等が飛び散る場合もありますので30m以内には近寄らないようお願いいたします。

○交通規制にご協力を。

除雪及び排雪作業を、迅速・安全に進めるために一時通行止めにする場合があります。ご理解とご協力をお願いします。

【お問い合わせ先】 今別町役場産業建設課 電話：0174-35-3006

(後期高齢関係) 後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

1 高額療養費（外来年間合算）について

○支給対象者

基準日（令和3年7月31日）時点で後期高齢者医療被保険者証の窓口負担割合が1割の方。

○対象期間

令和2年8月1日から令和3年7月31日までの1年間。

○支給額

対象期間中の外来診療の自己負担額の合計から高額療養費で支給された分を差し引いた額が、144,000円を超える場合、超えた分を支給します。

○支給申請

- ・これまでに高額療養費を支給されたことのある方で支給対象となった方には、登録済みの口座に支給しますので申請は不要です。
- ・これまでに高額療養費を支給されたことのない方（高額療養費の支給口座を登録していない方）には、12月中旬（予定）に広域連合より申請のお知らせを送付しますので、お知らせが届いた方は役場町民福祉課後期高齢医療係窓口申請してください。

なお、対象期間中に後期高齢者医療制度に加入した方や転入した方の場合、支給対象であっても申請のお知らせが送付されない場合がありますので、対象期間内の外来に係る自己負担額の合計が144,000円を超えた方はお問い合わせください。

○申請に必要なもの

- ・支給申請書
 - ・高額療養費（外来年間合算）の支給申請について（お知らせ）
 - ・保険証（被保険者証）
 - ・個人番号（マイナンバー）がわかるもの（通知カードまたはマイナンバーカード）
 - ・本人確認書類（官公庁発行、発給の顔写真付き身分証明書等）
 - ・印鑑（認印）
 - ・通帳（または通帳のコピー）等口座情報のわかるもの
- ※被保険者が亡くなっている場合は受領申立書、代理人が受領する場合は委任状が必要です。
- ※対象期間中、青森県後期高齢者医療制度以外の医療保険への加入歴と自己負担額がある場合は、その医療保険の自己負担額証明書が必要です。

2 医療費通知について

広域連合では、被保険者の皆様に医療費に対する認識と理解を深めていただくことを目的に、年1回、1年分の医療費を記載した「医療費通知書」を送付しています。

対象となる期間は令和3年1月受診分から12月受診分ですが、受診した医療機関からの診療情報は、審査支払機関にて審査終了後に当広域連合へ情報提供されることから、「医療費通知書」がお手元に届くのは令和4年2月末頃になります。

なお、「医療費通知書」は、確定申告の際の医療費控除にも使用できますが、上記理由により確定申告の開始時期までにお届けできないため、お急ぎの方は領収書でご対応いただきますようお願いいたします。

3 健康診査を受けましょう

後期高齢者医療制度に加入している方を対象に、1年に1回無料で受けられる健康診査を実施しています。医科健診について詳しくは今別町役場町民福祉課（TEL0174-35-3004）までご連絡ください。歯科健診については、令和4年3月31日まで住吉歯科医院（TEL0174-35-2051）で実施していますので、ご希望の方は住吉歯科医院へ直接予約してください。

【お問い合わせ先】今別町役場町民福祉課 電話：0174-35-3003

青森県後期高齢者医療広域連合 電話：017-721-3821

(防災関係)

12月1日～7日は雪崩防災週間です!

国土交通省と青森県では、毎年12月1日から7日までを『雪崩防災週間』と位置づけ、本格的な降雪期を前に、雪崩被害の防止に向けて様々な防災・広報活動を実施しています。

青森県は県土全体が豪雪地帯であり、さらに15地域（旧市町村単位）が特別豪雪地帯として指定されています。また、県内では、死者2名を出した平成19年2月の八甲田山における雪崩など、多くの雪崩災害が発生しています。家の裏、生活道路や通学路、スキー場などのレジャー区域等、危険は様々な形で身近な場所に潜んでいます。積雪時は斜面を注意深く観察し、兆候を発見したら早めの避難・連絡を心がけてください。

一人一人が『心の防災スイッチ』をONにして、雪崩災害による被害ゼロを目指しましょう。

【お問い合わせ先】 今別町役場 総務企画課 電話：0174-35-2001

青森県 県土整備部 河川砂防課 砂防グループ 電話：017-734-9670

参考URL（青森県ホームページ・令和3年度雪崩防災週間）

<http://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kendo/kasensabo/R3nadarebousai.html>

(水道関係)

水道にも冬じたくを!**● 忘れずに水抜き凍結防止 ●**

凍結を防ぐには水道管や蛇口に布切れや専用の保温材を巻き、濡れないようにビニール等を巻きましょう。

凍結して水が出ない場合は、蛇口を開け、凍った部分にタオル等をかぶせ蛇口の方からぬるま湯をまんべんなくゆっくりかけましょう。また、水道管が破裂または、ヒビ割れした場合は、役場産業建設課または、町水道業者に連絡して修理してください。

▼ 町水道業者（市外局番省略）▼

【相内管工設備 35-3422】 【田中水道 35-2675】 【みちのく設備 35-3461】

【お問い合わせ先】 今別町役場産業建設課 電話：0174-35-3007

(移住関係)

**第11期青森県地球温暖化防止活動推進員
(あおもりアースレンジャー)を募集します!**

青森県は地域の方々に対して地球温暖化の知識の普及やエコ活動の紹介・助言をする青森県地球温暖化防止活動推進員（アースレンジャー）を募集します。地域に密着した活動に取り組みたい方、エコ・省エネに興味のある方からのご応募をお待ちしています。

■任期 令和4年4月1日から令和6年3月31日まで

■募集期間 令和3年12月1日(水)から令和4年1月31日(月)まで ※当日消印有効

■推進員の要件

- ・地球温暖化の現状・対策に関する知識の普及と地球温暖化対策の推進を図るための活動に熱意と識見を有し、積極的に取り組むことができる方であること
- ・令和4年4月1日現在で満18歳以上であること
- ・県内に在住、在勤又は在学をしていること

■応募方法 申込書に必要事項を記入し、郵送、FAX、E-mail等により提出する。

申込書の電子ファイルは青森県ホームページからダウンロードできます。

青森県ホームページ <https://www.pref.aomori.lg.jp/soshiki/kankyo/earthranger.html>

または「第11期 あおもりアースレンジャー」で検索

■選考方法 申込書の記載内容を基に、審査・選考します。選考結果は令和4年2月下旬頃に応募者全員に通知します。

■提出・お問い合わせ先 青森県環境生活部環境政策課 TEL：017-734-9243 FAX：017-734-8065

E-mail：kankyo@pref.aomori.lg.jp

おかやんの沼

おかやんです～。前回までは今別に来た経緯をお話ししました。今回は普段の活動や今後の方針についてお話しします。

地域おこし協力隊の仕事は多岐に渡ります。地域の情報発信、各種取材対応、地域の皆さんの「やりたいこと」のお手伝いなどを行っています。

今までの主な活動実績としては、#オンライン青森夏祭りへの参加があります。というかそれしかないですね……。もっと地域のために働かねば(焦)。ということで、今後は青森の食に関わることや健康体育に関する事で何か活躍できないかと企んでいます。

食に興味を持った理由は、青森の食材が本当に美味しいにもかかわらず、ご飯が美味しい都道府県ランキングでは北海道、京都、愛知といった食以外の基礎能力も高い地域が上位にすることがもったいなく感じたからです。また、本県の食の美味しさに気づいている人が少ないということも理由の一つです。豊かな自然が育む四季折々の食材は多くの人々の力の源になると信じています。僕は今別に来てから7kg増えました笑。脂肪ではなく筋肉になったと信じたいです……。笑。まずは今別の子どもたちに地元の食材の素晴らしさを知ってもらうため、給食で食べるだけではなく実際に作ってみる料理教室なんかもできたらいいなと考えています。

健康体育はこども園の園長先生からお話を伺ったことに起因します。年々子どもたちの身体能力が低下しているそうです。子どもたちの身体能力向上に繋がるように疲れ果てるまで全力で遊ぶ楽しさを伝えたいです。

私は身一つでこの町に移住しました。社会人経験もなければ技術も持ち合わせていません。だからこそ今別町の食材の魅力発信や子どもたちの体力向上のために一緒に遊ぶなど、私にできることから精一杯やっていきたいです！ 協力隊として過ごすにあたり「おかやん」という人物の価値を高めて、町に貢献することを目標としてこれからも頑張ります！



上の3枚は今別のお気に入りスポット！どこかわかるかな？

ホテルスタッフ急募!!

新卒・第2新卒
大歓迎!

寮完備!

交通費
支給!

マイカー通勤OK!

賭あり!

初心者
大歓迎!

スタッフ送迎、
勤務時間や休日等は
ご相談ください。

ホールスタッフ	客室・大浴場清掃スタッフ	調理スタッフ
(正社員)月給 160,000円 ～ (パート)時給 900円 ～	(正社員)月給 170,000円 ～ (パート)時給 1,000円 ～(試用期間は時給900円)	(正社員)月給 230,000円 ～ (パート)時給 900円 ～

共通事項 ●時間/6:00～24:00の間でシフト制(パートは週20時間勤務で応相談) ●休日/シフト制 お気軽に、履歴書(写真貼付)をご郵送ください!

〒030-1711 東津軽郡外ヶ浜町字三厩龍浜54-274

お問い合わせ **TEL 0174-38-2011**

担当/ **そまや まさみ 雅美**

第5次今別町総合計画（後期計画）の概要 vol.7 ～「みんな生き生き健康長寿奥津軽いまべつタウン」～

先月号に引き続き、町の将来像を実現するための方向性や基本目標等について、紹介します。

誰もが生き生き安心して暮らせる健康長寿のまち

3. 安心して暮らせる安全基盤の充実

消防・防災体制の充実

主な施策	具体的な取組み
1. 消防体制の整備・充実	(1) 消防施設の整備
	(2) 消防体制の充実
2. 防災体制の整備・充実	(1) 防災組織体制の強化
	(2) 防災計画等の充実
	(3) 防災拠点

防犯対策の充実

主な施策	具体的な取組み
1. 防犯環境の整備・充実	(1) 防犯意識の高揚
	(2) 自主防犯組織の育成・支援
	(3) 防犯施設の整備

交通安全の推進

主な施策	具体的な取組み
1. 交通安全対策の推進	(1) 交通安全運動の推進
	(2) 交通安全施設の整備

有
料
広
告



外科・内科・整形外科 かにたクリニック

往診・訪問診療も
行っております。
ご相談下さい。

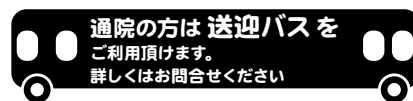


院長 石戸谷 孝博

〒030-1303 東津軽郡外ヶ浜町字蟹田5-2

☎ **0174-22-2333**

FAX 0174-22-2266



診療時間	月	火	水	木	金	土
AM8:30~12:00	○	○	○	○	○	○
PM1:30~ 5:00	○	○	1:30 ~ 3:00	○	○	/
休診日	日曜・祝日					

効率的で健全な行財政運営のまち

1. 効率的な行財政運営と広域行政の推進

行政改革の推進

主な施策	具体的な取り組み
1. 計画的な行政の推進	(1) 第5次総合計画に基づいた行政の推進
	(2) 効率的な行政運営の推進
2. 組織体制の充実	(1) 柔軟な組織管理
	(2) 職員資質の向上
	(3) 人事・給与事務の適正な執行
3. 行政機能の向上	(1) 町民サービスの向上


財政運営の健全化

主な施策	具体的な取り組み
1. 自主財源の確保	(1) 税収の確保と収納率の向上
	(2) 使用料・手数料の適正化
2. 財源の効率的な活用	(1) 国・県支援事業の活用
	(2) 過疎債等の有効活用
	(3) 経常経費の削減
3. 財政運営の適正化	(1) 計画的な財政運営の推進
	(2) 健全な公営企業経営の推進

広域行政の推進

主な施策	具体的な取り組み
1. 広域行政の推進	(1) 青森地域広域圏の発展強化
	(2) 青森圏域連携中枢都市圏の形成

有
料
告
白



募集! サーモン養殖・事務
スタッフ

日本の海から、世界の食卓へ。

今別町・外ヶ浜町のご協力を得て、サーモン養殖事業が一步一步着実に成果を上げ始めております。一緒にこの事業を大きくしていこうという意欲のある方、ご応募お待ちしております!

正社員1名月給 20-25万円 No.202012-001

その他、契約社員からの正社員へも可能
事務員(パート・正社員)の方も募集致します。

日本サーモンファーム(株)
〒030-1502 東津軽郡今別町大字今別字今別71-1
採用担当: 鈴木 携帯: 090-6258-2206
HP: <http://japan-salmonfarm.com/>
勤務地: 今別町大字今別字今別71-1
休日: 年間休日日数 87日(シフト制)
勤務時間: 8:00~16:30(休憩60分)
勤務時間は現場の実情に合わせ随時変更いたします
資格: 40歳まで、普通自動車免許(AT限定不可)
*体力に自信のある方で、**今別町、外ヶ浜町出身の方**や、**工業高校や技術系学校卒の方、プログラマー**などPCに強い方、優遇します。

応募: 事前連絡の上、左記住所に履歴書をご郵送ください。
書類選考後面接日時を連絡いたします。
社会保険完備
正社員給与: 月給20-25万円 年俸制
事務職員: 月給15万円
仕事内容:
(社員)海上・陸上での給餌や養殖施設整備など。
(事務員)経理関連データの打ち込みなど
養殖に関する実務未経験者歓迎です!

エドワードの部屋

Hello everyone! It's your new ALT Edward. I have already been in Imabetsu for about a month. Everyone I have met has been very kind, and I want to thank you all.

皆さんこんにちは！新しいALTのエドワードです。もう1ヵ月くらい今別町に住んでいます。今別町の皆さんにとっても優しくしていただき、感謝しています。

I enjoy learning about Tsugaru-ben. So far I have learned that in Tsugaru-ben, "Oishii" is "Me" and "Totemo" is "Gappa". I hope to learn more while I live in Imabetsu.

私は津軽弁を学ぶのが好きです。今まで学んだ津軽弁は「おいしい」という意味の「め」、そして「とても」という意味の「がっぱ」です。これから今別でもっと津軽弁を学びたいです。

In America we have similar dialects in different regions of the country. I want to introduce some of them from my region, the American South.

アメリカで同じような地域的な方言があります。私の出身の地域、アメリカ南部の方言を紹介します。

In English, "you" can refer to one person or more than one person, but in the South, when talking to two or more people, we say "y'all". It is a contraction of "you all". If you listen to country music you will likely hear it.

英語で「you」は「あなた」の意味ですが、二人以上を指して「あなたたち」という意味でも「you」を使います。アメリカ南部で二人以上の場合、よく「y'all」（ヤール）と言います。「you all」の短縮です。カントリーミュージックを聞くと、よく「y'all」が聞こえます。

In my hometown of Memphis, we have some words that are only used there and nowhere else in America. For example, the word "junt". Junt can mean thing, or object. It can be used instead of most nouns. If you want to eat some of your friend's food, you would say, "Let me try some of that junt".

私の出身、メンフィス市でしか使われていない言葉もあります。例えば「junt」（ジャント）という言葉です。「junt」の意味は「物」です。大半の名詞の代わりに「junt」が使えます。例えば、友達の食べものを食べたい場合、「そのjuntを食べさせてくれ」と言います。

If you are speaking English, I recommend not using the word "junt". Most English speakers will not understand it. But if you are interested in more regional dialects, I have plenty more examples to share. Please feel free to ask.

英語を話す場合は、「junt」という単語を使用しないことをお勧めします。英語を話す大半の人は「junt」の意味が分からないからです。もし、もっと地域の方言に興味があるなら、他にも紹介できるものがあります。気軽に聞いてください。

津軽線 1日6往復 今別駅の乗客 461人 昭和46年中の調査から



▲昭和46年の調査から50年後の令和3年の津軽線は1両編成。青森までの1番列車には5人から8人の乗客。(令和3年11月8日、編集部撮影)

今月号は蒔絵が担当することになった。女性の眼で見る今別の歴史に期待をしたい。そうね、春助が執筆するのは違う観点で書いてみたいわ。でも同じになるような気がするわ。それでは昭和47年に入っていきますね。心して見て下さいね。3月1日に上磯農業協同組合が発足しました。平館村、蟹田町、今別町の3農協が合併したもの。ただし、今別農協には組合のない三厩村の農家も参加しているの、実質的には上磯地区4町村の合併ともいえます。正組合員1315人。組合本部が蟹田町に、平館、今別には支所を置きました。計画では購買事業が合併初年度が1億5000万円に拡大、3年後の50年度では3倍以上の3億1100万円を目標にしています。3月5日には第5回町議会議員選挙が行われ、18人が決定しました。有権者数4498人、投票



No. 50

総数4304人、投票率95・69%。当選者のベスト5を掲載します。255 川村 俊雄(48) 浜名 253 木村喜一郎(47) 今別 250 中嶋 久吉(53) 今別 236 小島正太郎(61) 村元 227 阿部 武光(49) 今別 改選後初の町議会(組織会)が4月4日開かれ、議長に中嶋久吉氏、副議長に平野誠次氏が選出されました。3月27日には町民憲章が制定されました。3月28日には大泊地区簡易水道工事が完成しました。1日の最大給水量92㍓、加入世帯80世帯、給水人口5600人、配水・導水延長約3000㍓の規模で、自然流下配水方式がとられています。青森市と、津軽半島北端までの上磯5町村が手を結ぶ青森地域広域消防の事務組合が4月1日に発足しました。青森市を除く、本町をはじめとする5町村は、義勇消防団に頼っていました。消防ポンプと救急車、署員を置き、10月1日から業務を開始します。消防本部を青森市に置き、新たに蟹田町と今別町に分署を

設け、蟹田分署は蓬田村と平館村を、今別分署は三厩村もカバーすることになります。当面職員12人で活動を開始し、来年はさらに6人増やす計画で、現在職員は県消防学校で訓練中。第18回町民体育祭が6月18日の日曜日、雨天により会場を山崎字賀の台グラウンドに変更して約2時間遅れで開始されました。選手、応援団が一九となり、総合では東部チームが2連勝を飾り、男子は東部、女子は大川平がそれぞれ優勝しました。統計から見た町の姿を見ると、昭和46年中の調査によると、津軽線1日6往復で、平均今別駅からの乗客は461人、年間では定期による乗客は約7万5000人、普通乗車券での乗客は約9万3000人、計16万8000人となっています。昭和44年の数字と比較してみるとほとんど横ばい状態ですが、これは今別駅から乗っても座れないため、浜名駅や三厩駅から乗るケースが多いのが原因だと思われる、と広報担当者の弁。この年、昭和47年に舗装された道路は、①逗子・後町線②今別大平線(大川平)延長350㍓③今別大平線ⅡバイパスⅡ延長2160㍓。このころ、前からうわさされていた大川平の「大開城」のチャシ跡(とりで跡)が発見され、話題をよんでいます。元この地が南部領であったころ、今淵城主平太左衛門俊忠が命を受け城主になつていましたが、津軽為信が津軽を統一したときに南部に落ち延び、その際に金銀、財宝を井戸に沈めて行方をくらましたといわれています。(次号へ続く)

※参考資料Ⅱ(広報いまべつ、いまべつ物語、東奥年鑑)

町の行事予定 (令和3年12月1日～令和4年1月31日)
※行事予定名・開催場所・担当を掲載しています。

12月	
3日(金)	人権・行政合同相談(中央公民館)【総務企画課】
16日(木)	健診結果説明会(開発センター)【町民福祉課】
23日(木)	今別小・中学校2学期終業式【教育課】
27日(月)	町・県民税第3期納期限【税務会計課】 国民健康保険税第5期納期限【税務会計課】 介護保険料第5期納期限【町民福祉課】
1月	
17日(月)	今別小・中学校3学期始業式
31日(月)	国民健康保険税第6期納期限【税務会計課】 介護保険料第6期納期限【町民福祉課】

※中止になった行事※

12月5日(日) 今別町総合福祉展【社会福祉協議会】
23日(木) 第4回キクの会・第1回高齢者世帯のつどい
1月21日(金) 今別町ふれあい福祉スポーツ大会

今別診療所からのお知らせ

12月2日(木) 左記の日は訪問診療のため、午後の診療は先生が戻り次第行います。予めご了承ください。

12月9日(木)

12月23日(木) 【お問い合わせ先】今別診療所
電話：0174-35-2680

子育てサロンほっとケーキだより

クリスマスも近づいて来ましたね。可愛いクリスマス飾りを作ってみませんか？クリスマスにちなんだステキなお話も楽しみましょう。風邪などひかないでね。お待ちしております～す！

日時：12月14日(火) 10:00～12:00、13:00～15:00
場所：今別町中央公民館
【お問い合わせ先】今別子ども園 電話：0174-35-2128
今別町教育委員会 電話：0174-35-2157

12月の朝夕の放送

むらかわ みつざね
村川 晃実さん
(今別小1年：二股)



私が広報担当になってから3年目となりますが、いよいよ編集後記のネタが尽きてきました(泣)ここ1、2年でYouTubeのユーザーが増え、活発化しています。今回は息抜きがてら、おすすめの動画についてご紹介いたします。

「メロガッパ」という音楽ユニットをご存知でしょうか。男性2人組で活動しているのですが、歌が上手なのはもちろん、とても楽しそうに全力で歌を歌うのが印象的です。投稿している動画でも特におもしろいなと思ったのが、お笑い芸人の「サンドウィッチマン」のメンバーの名前だけでオリジナル曲をつくってみた」という動画です。「伊達みきお」「富澤たけし」の名前だけで曲をまるまる一本作っています。しかも、かなりいい曲に仕上がっています。ちなみにFM青森でもこの曲が流れたそうです。ぜひ聞いてみてください。

私は音楽以外のことでも、楽しそうな様子、全力な様子を見ると元気が出ます。皆さんに元気を与えてくれるものは何ですか？

(広報担当：東)

編集後記

高齢者世帯等への住宅用火災警報器の無償配布について

この度、住宅用火災警報器の設置普及事業として、青森県消防設備保守協会様から当消防本部にご寄付いただきました住宅用火災警報器を、管内の高齢者世帯を中心に無償で配布することとしました。

希望される方は、消防本部予防課へご連絡下さい。配布方法については、電話で受付時にお伝えします。受付は12月6日(月)から12月28日(火)まで、受付時間は平日8時30分から17時00分とします。数に限りがあるため、なくなり次第終了します。

【お問い合わせ先】

消防本部予防課 電話：017-775-0853

ふれあい文庫から11月入荷図書を紹介

「透明な螺旋」(東野圭吾)

「最後の医者は桜を見上げて君を想う」

(二宮敦人)



「こちら副業推進部、事件です」(阿部考二)

「あんのまごころーお勝手のあん④」(柴田よしき)

【お問い合わせ先】ふれあい文庫 電話：0174-31-5140

今別町ふれあい福祉センター12月の相談日のご案内

一般相談 日常のあらゆる心配ごとと悩みごと・・・など

相談種別	相談日	相談時間	相談員
電話相談	毎週月曜日～金曜日	10:00～17:00	社協職員

※土、日及び祝祭日は対応できませんのでよろしく申し上げます。

専門相談 専門相談員による相談

相談種別	相談内容	相談日	相談時間	相談員
法律相談	借金、離婚、財産相続、土地登記等に関する相談	12月14日(火)	13:30～15:30	司法書士

※相談を予定している方は、事前に予約をお願いします。

当日の来所は電話でお知らせ願います。

※会場は開発センターで行います。

【お問い合わせ先】社会福祉法人 今別町社会福祉協議会
電話：0174-35-3081

戸籍の窓口

(10月1日から10月31日までの届出分)
※ご家族から了承を得た方になります。

お悔やみ申し上げます

相内 禎子さん (90) 鍋田
入江 百合子さん (73) 大泊
太田 ヒロ子さん (68) 山崎
田中 亮一さん (92) 村元
藤巻 一雄さん (89) 砂ヶ森

今別町の姿

(令和3年10月31日現在)

面積 125.27km²
人口 2,439人(－8)
男 1,176人(－2)
女 1,263人(－6)
世帯数 1,390(－6)

()内は前月比



74年の歴史に幕

青森県立青森北高等学校今別校舎 閉校式

